

# 令和7年度 第45回九州ブロックスポーツ少年団 空手道交流大会開催要項

- 1 趣 旨 九州ブロックスポーツ少年団活動の活潑化を促進し、団員相互の交流を図るため、九州ブロックスポーツ少年団空手道交流大会を開催する。
- 2 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団  
九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会  
公益財団法人福岡県スポーツ協会福岡県スポーツ少年団
- 3 主 管 福岡県空手道連盟
- 4 後 援 福岡県教育委員会
- 5 期 日 令和7年8月2日（土）～8月3日（日）
- 6 会 場 飯塚市総合体育館  
〒820-0001 福岡県飯塚市鯉田 1560-5 TEL：0948-23-4500
- 7 日 程 【第1日目】 8月2日（土）  
14：30～15：00 受付  
15：00～15：30 開会式  
15：30～16：30 交歓交流会  
(審判会議)  
【第2日目】 8月3日（日）  
8：30～ 9：00 代表者（指導者）会議  
9：00～16：00 競技交流試合  
16：00～16：20 閉会式

## 8 参加資格

- (1) 令和7年度日本スポーツ少年団に登録（指導者・団員・役員・スタッフ）していること。
- (2) 参加する単位団は、各県スポーツ少年団本部長から推薦された単位団であること。
- (3) 参加する単位団の指導者のうち、1名は理念を学んだ指導者であること。
- (4) 指導者・団員ともスポーツ安全保険に加入していること。
- (5) 団員は保護者の承諾を得て、所属学校長に届け出た者であること。

## 9 チーム編成

- (1) 参加団数は各県2団とし、九州・沖縄の合計16団とする。ただし、定数に満たない場合は、開催県から補充することができる。
- (2) 各単位団の参加人数は20名を上限とする。また、各単位団により編成されていること。（選抜チーム不可）。
- (3) 団員の年齢区分は、小学5年生～中学3年生までとし、種目のエントリーは、形団体・形個人・組手団体・組手個人のうち1人2種目までとする。
- (4) 個人戦は、同じ種別の参加は、各単位団から5名を上限とする。
- (5) 団体戦は、同じ種別の参加は、各単位団から1チーム（3人戦／補欠2人）までとする。なお、補欠以外の変更は認めない。

## 10 競技種目

### (1) 形試合

#### ○団体戦

- ・小学5～6年生 ①男子の部／②女子の部
- ・中学1～3年生 ③男子の部／④女子の部

#### ○個人戦

- ・小学5～6年生 ⑤男子の部／⑥女子の部
- ・中学1年生 ⑦男子の部／⑧女子の部
- ・中学2～3年生 ⑨男子の部／⑩女子の部

### (2) 組手試合

#### ○団体戦

- ・小学5～6年生 ⑪男子の部／⑫女子の部
- ・中学1～3年生 ⑬男子の部／⑭女子の部

#### ○個人戦

- ・小学5～6年生 ⑮男子の部／⑯女子の部
- ・中学1年生 ⑰男子の部／⑱女子の部
- ・中学2～3年生 ⑲男子の部／⑳女子の部

## 11 競技規則

- (1) (公財) 全日本空手道連盟競技規則及び審判規定並びに本大会申し合わせ事項による。
- (2) 小・中学生とも組手試合については、下記に示す安全具を着用することとし、違反者は反則とする。
  - ☆ 男子…ボディープロテクター、拳サポーター、ニューメンホー、セーフティカップ
  - ☆ 女子…ボディープロテクター、拳サポーター、ニューメンホー
  - ★ 拳サポーター・ニューメンホーについては、全空連指定のものを使用する。
    - ・中学生は赤、青、白の拳サポーターとする。(赤青のリバーシブルは不可)
    - ・小学生は赤、青、白、リバーシブルいずれでも可。但し、小・中学生とも赤、青の拳サポーター使用については、コーナーに従って使用する。
  - ★ インステップガード、シンガードの着用については、任意とする。
- (3) 組手試合(団体戦)は、2回戦までは全員競技を行う。以後の試合は、2競技先勝のチームの勝利となる。勝利者数が2チームとも同数である場合勝ち競技及び負け競技の両方を考慮し、最も得点の多いチームを勝者とする。2チームの勝者数及び得点が同点の場合、勝者決定戦を行う。
- (4) 組手試合(団体戦)は、2人でも参加を認めるが、その場合は大将を棄権とする。
- (5) 組手試合の時間は小・中学生とも1分30秒のフルタイム、6ポイント先取りとする。
- (6) 形試合はフラッグ方式(トーナメント方式)とする。
- (7) 形試合は1回戦からベスト8選出まで、(公財)全空連基本形及び第一指定形とし、同じ形を繰り返してもよい。
- (8) ベスト8から決勝までは、(7)の形並びに、(公財)全空連第二指定形及び得意形とし、同じ形を繰り返し演じてよい。但し、得意形は空手競技規定の得意形リストより選択すること。
- (9) 形試合(団体戦)は3人制とし、チーム人数が満たない場合は種目への不参加、もしくは途中棄権とする。
- (10) 形試合(個人戦)は2人同時演武とすることもある。(時間の都合上)
- (11) 組手試合・形試合とも、3位決定戦を行わない。
- (12) その他については、審判会議・監督会議での申し合わせ事項による。
- (13) 選手は必ず背中に下記様式のゼッケンを付ける。(各単位団で準備する)

【例】 ← 25 cm →

単位団名
氏 名

## 12 審判

- (1) 審判は、福岡県空手道連盟公認審判員と、各単位団に帯同する公認審判員で構成する。
- (2) 各単位団は、公認審判員(県・地区・全国)を1名以上帯同すること。  
※引率指導者の有資格者可

## 13 表彰

各部の優勝、準優勝、3位を表彰する。

## 14 参加申込み

※各県スポーツ少年団は、参加団員の登録の有無を必ず確認後申し込むこと。

- (1) 申込期限 令和7年7月7日(月)※期日厳守
- (2) 申込書 別紙様式「参加申込書」を電子媒体(Excelデータ)にて提出すること。
- (3) 申込み先 公益財団法人福岡県スポーツ協会 福岡県スポーツ少年団あて  
E-mail : [sposho@sports-fukuoka.or.jp](mailto:sposho@sports-fukuoka.or.jp)
- (1) 参加料 各県スポーツ少年団は、1チームあたり3,000円を取りまとめのうえ、下記口座に振り込むこと。
- (2) 振込先 口座名 福岡銀行 月隈支店  
口座番号 普通預金 354402  
口座名義 福岡県スポーツ少年団本部 事務局長 はらだ 原田 やすし 靖  
※主催者側の都合による中止以外の場合、参加料は返金いたしません。  
(納入後の出場辞退、感染症や天災による中止等も含む)

## 15 組合せ

- (1) 申込締切後、主管団体立会いのもと厳正に抽選を行い、組合せ結果を各県スポーツ少年団および各単位団申込責任者あてにそれぞれ通知する。

## 16 宿泊・弁当申込

- (1) 宿泊・弁当については、参加団の自己手配とする。

## 17 その他

- (1) 各団の代表者(指導者)1人は8月3日(日)8時30分からの代表者(指導者)会議に必ず出席すること
- (2) 開会式には統一した服装で参加すること。なお、開会式で使用するプラカードは主催者で準備する。
- (3) 団員相互の親睦を図るため、開会式終了後に交歓交流会を行う。(※出し物等の準備は必要ありません。)
- (4) 大会競技中における負傷については、応急処置以外は各団で対処すること。なお、参加者は健康保険証のコピーを携行しておくこと。
- (5) 参加申込書で提供された個人情報については、本会で適切に管理し、本大会に関する業務以外には使用しない。

## 18 大会に関するお問い合わせ/大会事務局

公益財団法人福岡県スポーツ協会 福岡県スポーツ少年団 担当：合屋  
〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園 2-1-4  
福岡県立スポーツ科学情報センター内  
TEL：092-629-3535 FAX：092-629-3536  
E-mail：sposho@sports-fukuoka.or.jp

《この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会の助成を受けて開催するものです。》